

平塚市防災講演会

～「避難所の実態」と「決め手は耐震補強」～

防災標語表彰式

13:35～

平成28年10月5日
から11月5日の間、
平成29年度の防災標
語の募集を行いました。
選ばれた方に表彰状を
お渡しします。

平成29年2月4日(土)
13:30～16:00 (開場13:00)

会場:平塚市中央公民館(大ホール)

入場無料(申し込不要 先着650人)

駐車場に限りがあります。ご来場の際は
公共交通機関をご利用ください。

手話・要約筆記

今回の講演会は、聴
覚に障がいをお持ち
の方にもわかりやす
いように「手話通訳
と要約筆記通訳」が
つきます。

避難所運営の 実情



講師 片桐 勝二 氏

第1部

仙台市立中野小学校へ避難した
600人の人達と過ごした24時間

プロフィール

【肩書き】 町内会会長、総務省消防庁災害伝承10年プロジェクト「語り部」として派遣
【職歴】 約10年間町内会副会長等歴任、(現)宮城県仙台市宮城野区田子西中央町内会会長
【活動実績】

東日本大震災発災時、「蒲生町内会」の副会長であり、発災後の中野小学校への避難から各避難所への避難行動、避難所開設当初の他の町内会との連携・調整、町内会会員の安否確認や、行政への要望のとりまとめ等を行った。発災時の避難行動、被害状況等をまとめた資料を作成し、慰霊塔を訪れた方にお持ち帰りいただいている。蒲生町内会区域は、災害危険区域となり、平成28年1月に解散。4月からは、防災集団移転地で新しく設立された町内会の会長となった。

第2部

家が倒れれば人が死ぬ。
しかし今、耐震は進んでいない。
生きていたくなるまちへ。



講師 木谷 正道 氏

プロフィール

【肩書き】 NPO法人暮らしと耐震協議会理事長
【職歴】 東京都職員研修所調査研究室長、産業政策担当部長、IT推進室長
情報企画担当部長等歴任

【活動実績】

1995年、阪神淡路大震災に衝撃を受け防災をライフワークとする。2001年、宅労所で弾き語り始める。2002年、NPO東京いのちのポータルサイト設立(副理事長)。2006年心の唄コンサート開始。2007年3月東京都退職。NPO暮らしと耐震協議会設立。11月、第一回日本耐震グランプリ内閣総理大臣賞。2011年、南三陸町で心のケア。2013年、首都防災ウィーク開催(事務局長)。2014年、大船渡市で「碁石海岸で碁石祭り」(実行委員長)2015年、真土地域団体と共に「ふれあいまちづくり」開始。同年11月から平塚盲学校で囲碁指導開始。2017年5月、全国盲学校囲碁大会開催予定(大船渡)

(主催):平塚市 (協力): ひらつか防災まちづくりの会

問い合わせ先 防災危機管理部 災害対策課 TEL(直通)0463-21-9734

耐震化で変わる